

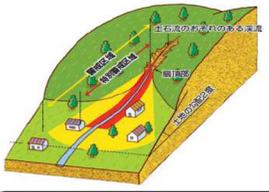
基幹対策

土砂災害対策

- ◆土砂災害対策には、「土石流」「急傾斜地の崩壊」「地すべり」があり、それぞれ対策が必要
- ◆本県は、四方を山々に囲まれ急峻な地形や脆弱な地質であるため、7,000箇所を超える土砂災害警戒区域を有しており、優先度を考慮しながら対策を進める必要がある
 - 地域の社会生活や経済活動などに与える影響が大きい医療施設、学校、上下水道施設、道路、鉄道などの基礎的インフラや要配慮者利用施設を有する箇所から優先的に対策を実施
 - H30年度～R3年度は77箇所で新規着手

□土砂災害警戒区域の種類

土石流



山腹が崩壊して生じた土石、溪流の土石等が水と一体となって流下する自然現象

対策例



砂防堰堤

急傾斜地の崩壊



傾斜度が30度以上、高さが5m以上ある土地が崩壊する自然現象

対策例



待ち受け式擁壁
法枠工

法枠工、待ち受け式擁壁

地すべり



土地の一部が地下水等に起因して滑る現象又はこれに伴って移動する自然現象

対策例



集水井工
くい工
アンカー工

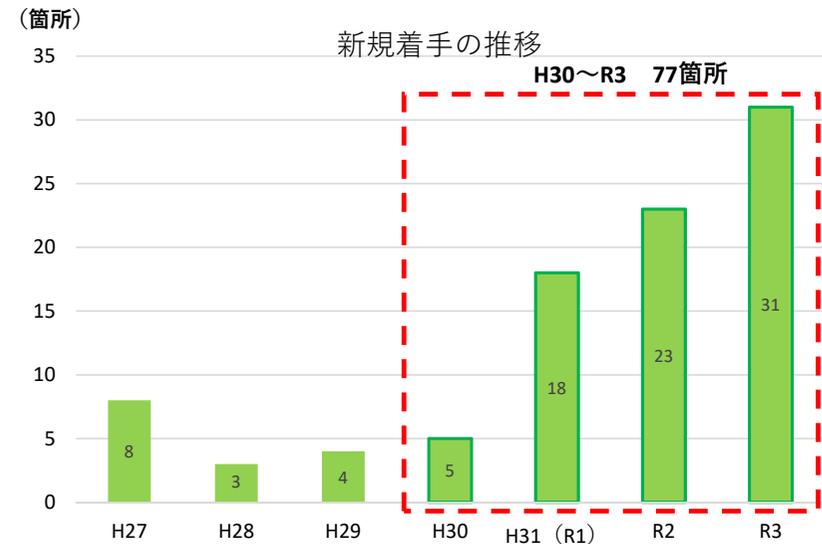
アンカー工、くい工、集水井

□優先対策箇所イメージ



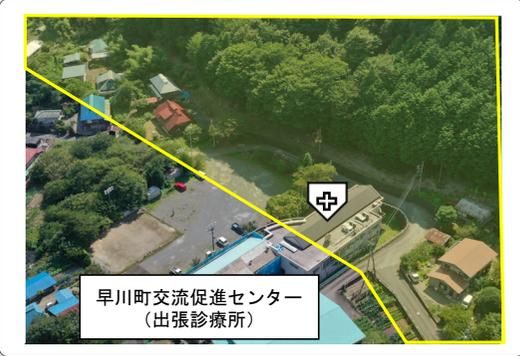
□新規着手箇所の実績

◇H30年度～R3年度 新規着手箇所の実績 77箇所

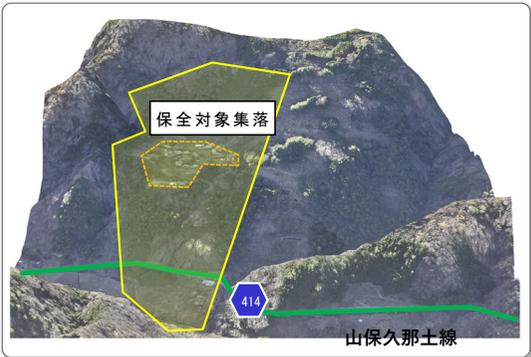


◇H30年度～R3年度の土砂災害対策新規着手箇所の実績
基礎的インフラや要配慮者利用施設を優先的に着手 77箇所

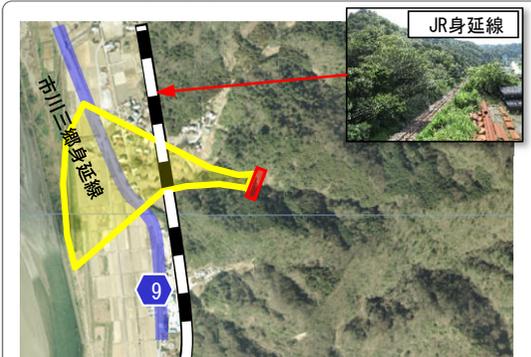
○がけ崩れ対策 医療施設等の保全
薬袋地区（早川町）



○地すべり対策 道路の保全
嶺地区（身延町）



○土石流対策 鉄道の保全
薬師寺川（身延町）



○がけ崩れ対策 道路の保全
上八巻・馬場の1地区（北杜市）



○がけ崩れ対策 避難関連施設の保全
丸林の1地区（甲州市）



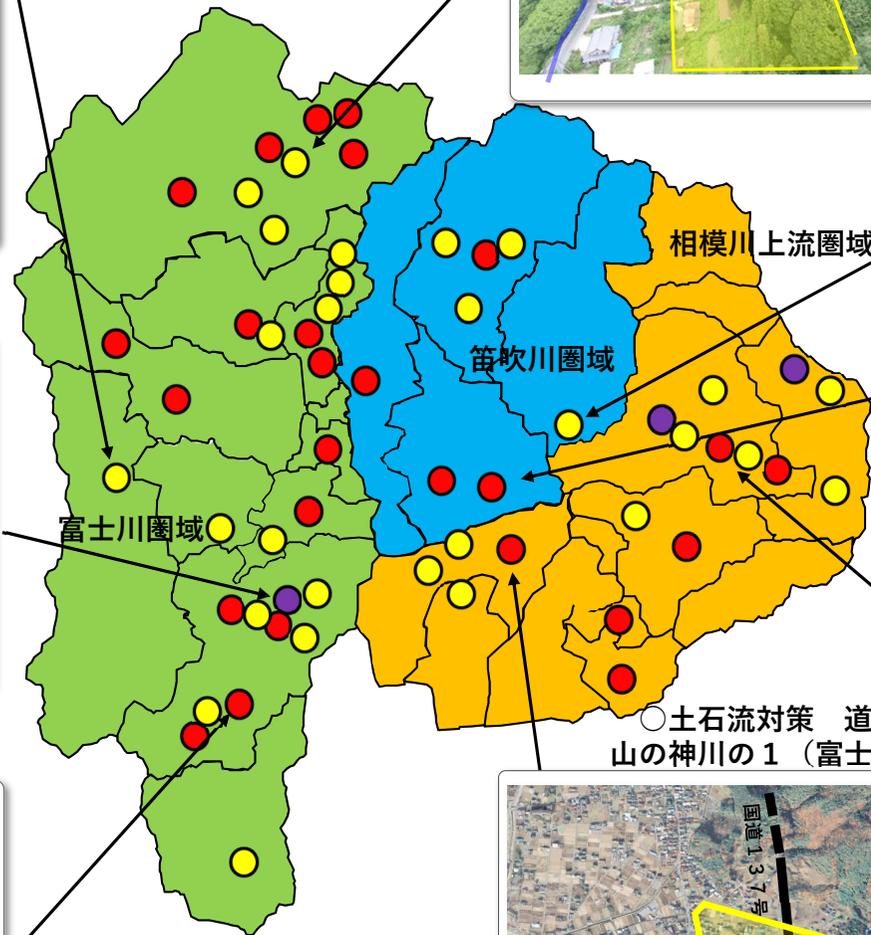
○土石流対策 上水道施設の保全
出黒川の2（笛吹市）



○土石流対策 道路の保全
山の神川の1（富士河口湖町）



○土石流対策 上水道施設の保全
背戸の沢（大月市）



- 土石流対策
- 地すべり対策
- がけ崩れ対策
- 土砂災害警戒区域
- 国道
- 主要地方道
- 一般県道
- JR

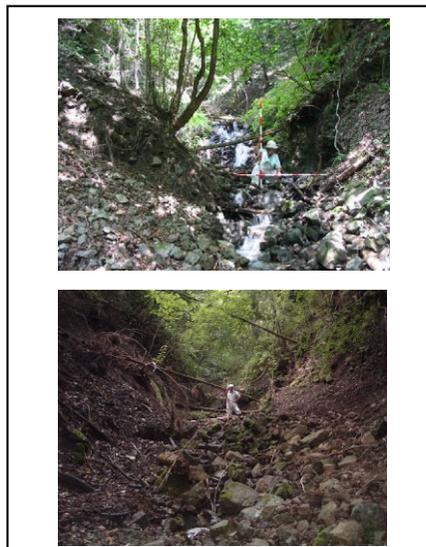
◆畔沢川は、流域内に不安定土砂等の堆積や立木が密集し、台風や集中豪雨時には土砂流出・流木による土石流発生の危険が高い区域

土砂災害警戒区域内には、人家69戸のほか小学校や県道があることから、優先的に整備を実施
既設堰堤の改築や流木対策工を実施することで、土砂災害を未然に防止し、地域住民の安全・安心を確保

□位置図



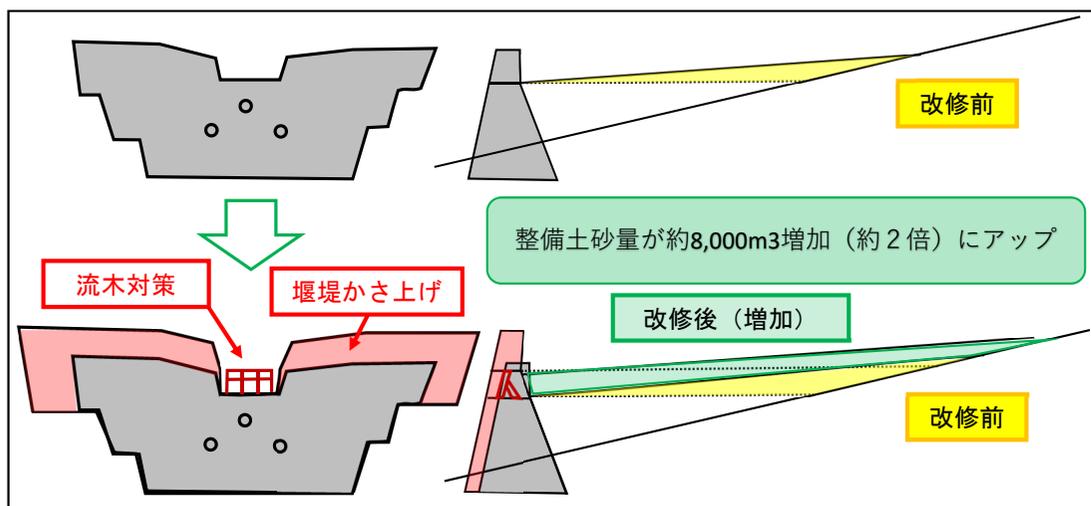
□荒廃状況



□流域図



□整備イメージ



□整備効果

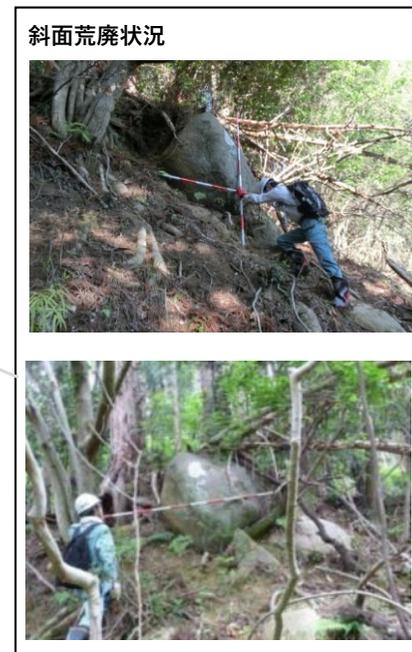
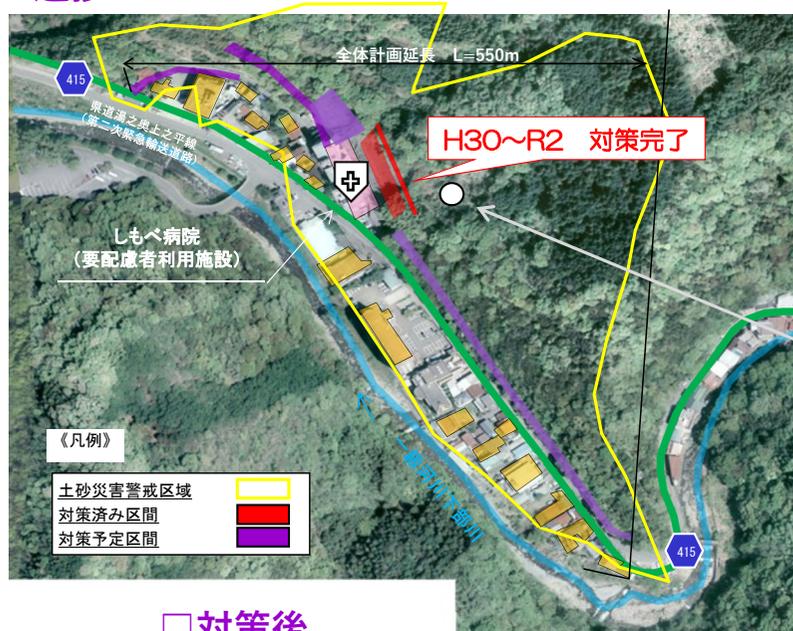


◆斜面高32m、平均勾配38度の急傾斜地で不安定な転石が数多くみられ、斜面の荒廃が進み、小規模な斜面崩壊が発生
斜面对策工を実施し、土砂災害から要配慮者利用施設（しもべ病院）を保全

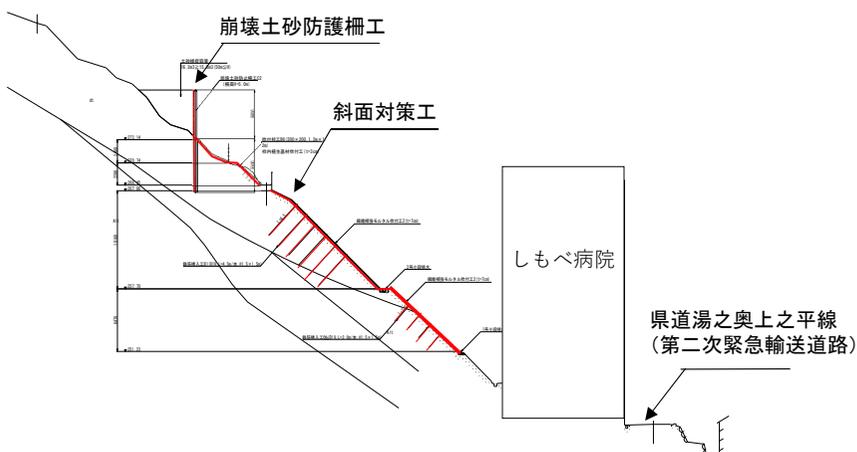
□位置図



□進捗



□整備イメージ



□対策後



○斜面对策工により、要配慮者利用施設の安全・安心を確保